



萩東中だより



2019年
10月11日

〒758-0025 萩市土原556番地 TEL0838(25)2721 FAX0838(25)3721
e-mail higashi-jh@edu.city.hagi.lg.jp

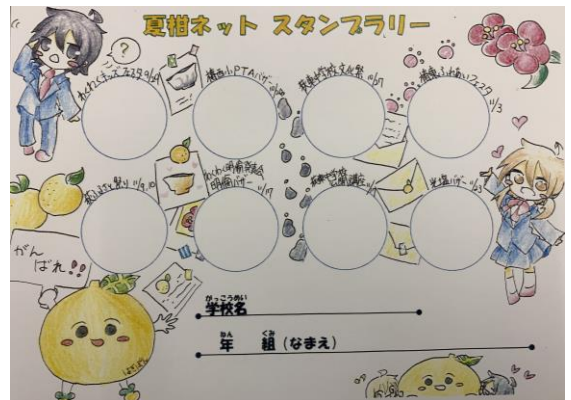
NO.12

地域ぐるみで育てます！

「夏柑ネットスタンプラリー」に参加しませんか。

秋季県体が終わり、ほとんどの3年生が部活動を引退することになりました。部活動に入部したての頃は、ルールがよくわからない、ボールも届かない、練習についていくのがやっとだった子どもたちが、萩市の代表として最後の県体を力いっぱい戦い抜き、悔し涙を流しながらも、さわやかにチームメートと肩を組み健闘を称え合う姿に、中学校の3年間でこれだけ子どもたちを成長させるものかとあらためて驚かされます。そして、休む間もなく来週は新人戦。2年生を中心とする新チームに、これからの一年間、どんなドラマが待っているのか、どれだけたくましく成長するのか楽しみです。

さて、萩東中学校区では、本校を中心に、連携する3つの小学校と、校区にある幼稚園、保育園、高等学校、大学、そして地域の関係機関等が連携して、地域ぐるみで子どもたちの15年間の育ちを支援し見守るためのネットワーク、通称「夏柑ネット」を形成しています。年3回の「夏柑ネット推進協議会」の開催をはじめ、様々な取組を展開しているのですが、本年度は、初めての試みとして、お互いの学校の様子を見合いながら、子どもも保護者も学校を超えて交流を深めることをねらいとし、「夏柑ネットスタンプラリー」を行うことにしました。9月29日に行われた「わくわくキッズフェスタ」を皮切りに、すでにスタンプラリーがスタートしており、この日は300人近い子どもたちが行事に参加してスタンプをゲットしました。全ご家庭にそのお知らせとスタンプカードをお配りしていますので、奮ってご参加ください。



スタンプラリー 台紙

文化祭も近づいてきましたが、その前に「中間テスト」があります。落ち着いて勉強に取り組ませたいと思います。
(校長 網本 徳文)

第50回ジュニアオリンピック陸上競技大会に出場します！

10月11日（金）から神奈川県川崎市等々力陸上競技場で開催されるジュニアオリンピック大会に、本校から3人の生徒が出場します。日頃の練習の成果を発揮し、全力を出し切ってほしいと願っています。

種目	学年	氏名
男子3000m	3年	重山 弘徳
男子1500m	2年	三上 龍真
女子走幅跳	2年	中村 雪菜
女子4×100mR		



ソフトボール部、頑張っています！

ソフトボール部は、昨年度末まで、現3年生の部員がおらず、2年生4人で練習に取り組んでいました。今年度、1年生が入部してくれたおかげで、夏の県選手権大会から出場しています。1, 2年生だけの若いチームですので、県大会等ではなかなか良い結果が出せませんでした。これから練習を積み重ね、来年の県大会では素晴らしい成績が残せるよう、頑張っています。



秋季県大会（10/5）の様子

研究授業(ユニット型研修)を行いました

奥谷先生が、2年4組で社会科の研究授業を行いました。今回は、本校教員だけでなく、学校運営協議会委員の方々や、PTA役員、大学院生等にも授業参観をしていただき、様々な視点から授業改善に向けてご意見等をいただきました。このように、本校は教員だけでなく、多くの方々から授業についてのご意見をいただき、指導技術を磨く取組を行っております。

奥谷先生（授業者）より

「生徒たちが、緊張している担任のために日頃以上に頑張ってくれ、とてもうれしかったです。また、自分では気づかなかったことをたくさん助言していただき、とても勉強になりました。」



授業参観の様子



研究協議の様子

「からだ」「いのち」を学ぶ学習会 ～素敵な大人になるために～

この学習会は、萩市教育委員会が命の大切さや家庭の愛情、子育てについて学んでいくために創設した「子育て科」で行う事業の一環として、取り組んでいるものです。2年生では、萩市の藤井保健師様から講話をいただいた後、乳幼児とのふれあい体験をしました。



＜生徒たちの感想＞

- 赤ちゃんは生まれる前にいろんな準備をして生まれてくるのが分かった。私たちが生まれてくる確率が250兆個の1ということに、とても驚いた。私たちが生まれてきて、会うことは、奇跡的なことだと思った。（女子）
- 事前学習で抱いた人形は冷たかったけど、今日抱いた赤ちゃんは本当に温かった。命を実感した。（男子）